



バイオガス燃料で走る公共バス



オーガニックレストランのランチ



バイオガス工場



ストックホルム市庁舎前



ごみ回収風景



雪化粧のスウェーデンハウス

持続可能なスウェーデン協会理事 レーナ・リンダールさん同行 未来に希望のもてる教育とエネルギーを求めて！

速報 : 1/18現在

持続可能な社会を目指すスウェーデン市民と交流する旅

持続可能なスウェーデン協会の日本代表レーナ・リンダールさんと教育プロジェクト担当のバルブロ・カッラさんと一緒に、地元市民と交流するツアーを企画しました。福島とチェルノブイリの経験を共有しながら、首都ストックホルムからバルト海沿いに北上していきます。

持続可能なスウェーデン協会理事 レーナ・リンダールさんより日本の皆さんへ

スウェーデンは環境先進国として知られていますが、1986年のチェルノブイリ原発事故の被害を受けた国の一つでもあります。チェルノブイリ事故の時スウェーデンにいた私は、そのことを忘れることができないまま福島の事故を日本で経験しました。チェルノブイリは、もうすぐ27年前のことになります。スウェーデンの被害を受けた地域や人々は、今どうなっているのでしょうか。昔のことをどのように考えているのでしょうか。福島事故後の日本を考えるのに参考になるのではないかと、今回のプログラムを考えました。

3. 11以降のスウェーデンツアーは福島出身の方々も参加するようになったので、ツアー中に震災後の現状をスウェーデン市民に伝える機会を設けることにしました。今回もスウェーデンの市民団体、高校生や現地のメディアに福島第一原発事故の

経験を伝える機会を、最初からプログラムに盛り込んでいます。スウェーデンの市民に伝えたいことがあればツアー参加申込みの時に是非その希望を企画者の私たちに教えてください。

原発事故の問題を背景にしますが、このツアーは希望が湧くような内容になるよう心がけています。新エネと教育の可能性を感じてもらいたいし、市民運動の力や民主主義の魅力も感じてもらいたいと考えています。



Lena Lindahl (レーナ・リンダール)

ー持続可能なスウェーデン協会、理事、日本代表ー 2000年～2003年、スウェーデン生まれの環境教育団体、ナチュラル・ステップの日本で設立に関わる。2002年以来「持続可能なスウェーデン・ツアー」の日本側コーディネーターと通訳を務める。2005年以来、持続可能なスウェーデン協会(Sustainable Sweden Association)日本代表、2010年に理事就任。現在、スウェーデンと日本を行き来しながら、サステナビリティの分野で学び合いの交流を促進する事業を行い、多くの協力者と連携しながら企画から実施までのプロデューサーとして活躍している。

滞在期間

2013年9月7日(土)～14日(土) 8日間 ※成田空港への到着は15日(日)になります。

現地費用

おひとり 228,000円(予定)

※現地(ストックホルム)集合・解散

現地参加型ツアーのため、

個人旅行との組み合わせも可能です。

[旅行代金に含まれるもの]

宿泊代(2名1室)、その他行程表に記載の内容

※お1人部屋利用追加料金/56,000円(予定)

航空機の手配について

現地費用に成田発着分の航空券は含まれていません。

航空券は申込み後、旅行手配協力の旅行会社リボーンよりご案内いたします。

現在SK(スカンジナビア航空エコノミークラス)は往復で約10万5千、サーチャージ等の約6万4千円を加えて、

合計約16万9千円で手配できますが(1月中旬)、

購入時期が遅くなると高くなる可能性があります。

航空券手配についてはリボーンまでご相談ください。

食事条件

朝7回、昼1回、夕1回

旅程管理者

リボーンのツアーディレクターが、9/7成田空港発より9/15成田空港着まで同行する予定です。同じ便で出発の場合は、成田空港集合となります。

募集人員

12名(最少催行人員:8名)

受付〆切

定員になり次第、締切とさせていただきます。



真冬のメーラレン湖にて

主催/NPO法人エコツーリズム・ネットワーク・ジャパン
旅行手配協力/有限会社リボーン

行程表／宿泊

1	9/7 (土)	(当日日本発の場合) 成田発→(空路)ストックホルム・・・ホテルチェックイン ※成田→ストックホルムまでの部分はツアーに含まれませんが、リボーンのツアーディレクターと同行の場合は手配可能。 午前：成田発、空路ストックホルムへ 夕刻：【集合】ストックホルムのホテルにて ＜ストックホルム泊＞	(機)
2	9/8 (日)	ストックホルム(徒歩・公共交通)【終日】→(列車)イエブレ【夕刻】 午前：朝食後、レーナ・リンダルさんと合流し、オリエンテーション。水際の散歩道や旧市街を歩きながら、スウェーデンの基礎知識とストックホルムの環境事情について紹介。 午後：オーガニックレストランで昼食後、フリータイム。夕刻、ホテルで① バルブロ・カッラさん と合流し、列車でイエブレへ。 ＜イエブレ泊＞	朝 昼
3	9/9 (月)	イエブレ(公共交通)【午前】→(列車)スズヴァル【午後】 午前：② イエブレボリ県行政を訪問 。その後、列車に乗ってスズヴァルへ。 午後：③ ティムローのエコ自治体 、市民によるコミュニティーセンターを見学。 ＜スズヴァル泊＞	朝
4	9/10 (火)	スズヴァル 滞在(公共交通) 午前：④ 雪を利用した冷房設備 を見学し、⑤ ラッガベリ小学校 へ移動。 午後：昼食は子供たちと一緒に学校給食。その後、小学校の見学や授業の見学など。 ＜スズヴァル泊＞	朝
5	9/11 (水)	スズヴァル(列車・バス)【午前】→シェレフテオ【午後】 午後：シェレフテオ自治体が運営するバイオガス工場の見学。⑥ 市民団体「原発フリーバルト海」との交流会 。 ＜シェレフテオ泊＞	朝
6	9/12 (木)	ウーメオ 滞在(公共交通) 午前：バルブロさんによる⑦ 再生可能エネルギー講義 。 午後：⑧ トナカイ業を営む先住民サーミとの交流会 。 ＜ウーメオ泊＞	朝 夕
7	9/13 (金)	ウーメオ 滞在(公共交通) 午前：ドラゴンズコーラン高等学校を訪問。 午後：昼食後、フリータイム。夕刻に集合し、ツアー全体の振り返りも兼ねて、「これからを考える」ワークショップを開催。その後、バルブロさんのご自宅でお別れホームパーティー。 ＜ウーメオ泊＞	朝
8	9/14 (土)	ウーメオ(空路)→ストックホルム 午前：【解散】ストックホルム・アーランダ空港にて (当日現地発の場合) ストックホルム→(空路)成田 ※ストックホルム→成田までの部分はツアーに含まれませんが、リボーンのツアーディレクターと同行の場合は手配可能。 (機)	(機)
	9/15(日)	午前：成田着 (機)	(機)

※上記予定は訪問先をやむを得ぬ事情により変更になる場合があります。
※「公共交通」には徒歩も含まれます。
※企画協力：持続可能なスウェーデン協会 (Sustainable Sweden Association)
※現地集合、解散については詳しく説明しますので安心してご相談ください。

旅行条件(受注型企画旅行契約抜粋) ※お申込みいただく前に必ず全文をお読みください。

お申込みいただく前に必ずお読みください。ご旅行条件につきましては、有限会社リボーン(東京都知事登録旅行業第2-4850号、以下「当社」といいます)「旅行業約款」から抜粋しております。詳しい「旅行業約款」をご希望の方は当社にご請求ください。

- 旅行のお申込み
(1)当社は電話、郵便、ファックスその他の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを承ります。未成年者(20歳未満)のみでのご旅行される場合には、ご参加者の保護者の同意書をいただいております。
(2)お申込みは、当社所定の旅行参加申込書に必要事項を記入し、下記の申込金を添えてお申込みいただきます。
旅行代金が30万円以上50万円未満・・・50,000円 旅行代金が15万円以上30万円未満・・・30,000円
旅行代金が10万円以上15万円未満・・・20,000円 旅行代金が10万円未満・・・旅行代金の20%
※申込金は、「旅行代金」「取消料」「違約金」のそれぞれ一部または全部として取り扱います。
●契約の成立時期と最終日程表
(1)旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金またはご旅行代金全額を受理したときに成立するものとします。
(2)「振り込み」の場合は、お客様の振り込み手続きが完了した時点、「郵便貯金口座自動引き落とし」の場合は、引き落としがされた時点で成立したものとします。
(3)確定した旅行日程、往復の交通機関の便名、発着時間および宿泊のホテル名を記載した確定書面を旅行開始日の前日までに送ります。ただし、出発日の7日前以降にお申し込みの場合は出発当日にお渡しすることがあります。なお期日前でもお問い合わせがあれば手配状況に書いてご説明いたします。
●お客様による旅行契約の解除・払い戻し
(1)お客様は、次に定める取消料を当社にお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます(取り消し日は、お客様が当社の営業日・営業時間内にお申し出いただいた時を基準とします)
(取消料(おひとり))
・旅行開始日がピーク時(注)の場合、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目以降31日目まで・・・旅行代金の10% (ただし上限を200,000円とします)
・旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目以降31日目まで
旅行代金が100万円以上・・・200,000円 旅行代金が50万円以上100万円未満・・・100,000円
旅行代金が30万円以上50万円未満・・・50,000円 旅行代金が15万円以上30万円未満・・・30,000円
旅行代金が10万円以上15万円未満・・・20,000円 旅行代金が10万円未満・・・旅行代金の20%
・旅行開始日の前々日より前日・・・旅行代金の30%
・旅行開始日当日・・・旅行代金の50%
・旅行開始後の取り消しまたは無連絡不参加・・・旅行代金の100%
(注)ピーク時は12/20～1/7、4/27～5/6および7/20～8/31
※旅行契約の成立後、上記の取り消し日区分に入ってからの人減、旅行開始日・コースの変更は取り消しとみなされ、取消料がかかります ※お申し込み後の変更、取り消しについては、必ずお電話で当社までご連絡ください
●基準日
この旅行条件は、2010年12月31日現在を基準としております。

①バルブロ・カッラさん

今回のツアーのプログラムを企画。Biofuel Regionで勤務しており広報を担当。持続可能なスウェーデン協会の教育プロジェクト担当。1998年以来、環境コンサルタントとしても活躍中。



②イエブレボリ県行政を訪問

イエブレボリは、スウェーデンの中でチェルノブイリ原発事故の放射能汚染が特に多かった地域。イエブレ市周辺の27年経った今の状況を伺う。

③ティムローのエコ自治体

環境取り組みが進んでいるティムロー。環境管理制、水供給、エネルギー計画、産業界との協力について話を伺う。

④雪を利用した冷房設備

スズヴァルにある病院には、冬に降った雪を利用した夏の冷房設備があります。その設備を見学し、省エネ・省コストについて紹介。

⑤ラッガベリ小学校

エコ建築家が設計した小学校。スウェーデンの環境教育の現場、木質ベレットの暖房などを見学。

⑥市民団体「原発フリーバルト海」との交流

フィンランドの原発建設予定地から約200Kmの距離にあるシェレフテオ。シェレフテオ市民の原発フリーバルト海の運動に関わる市民と交流。

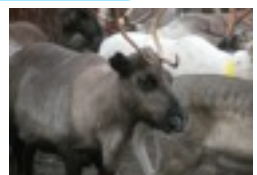


⑦再生可能エネルギー講義

地域のエネルギー資源を活用したバイオ燃料にシフトしていく地域の取り組みについて紹介。

⑧トナカイ業を営む先住民サーミとの交流会

スウェーデンの北方に住んでいる、先住民サーミ。主にトナカイ業を営んでおり、チェルノブイリ原発事故の被害と、その後の生活について話を伺う。



その他



元監獄だったホテル



学校給食



ウーメオのケーキ屋さん

企画主催

NPO法人エコツーリズム・ネットワーク・ジャパン

WEB>><http://www.eco-tourismnet.org/>

エコツーリズム・ネットワーク・ジャパン(通称エコツーネット)は、持続可能な社会の仕組みを目指すために、エコツーリズムを通じて全国に交流の場、学びの場を広げています。

エコツーネットの企画する旅は、旅を通して人を大切にする、地域を大切にする、自然を大切にするきっかけを提供するためにも、参加者には、この旅のメンバーとして参加いただくかたちになります。

お申込み・お問合せ(旅行事務局)

有限会社 **リボーン** <エコツーリズム・ネットワーク>

TEL 03-5363-9216 FAX 03-5363-9218

※お電話の受付時間9:30～18:30(土・日・祝は休み)

E-mail:kiaora@reborn-japan.com

詳しくはWEB>><http://reborn-japan.com>

〒160-0022

東京都新宿区新宿2-2-1 ビューシティ新宿御苑1203

総合旅行業務取扱管理者：吉岐健一郎 担当：吉岐まゆ子・石山瑞穂